

# 第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/03/31

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望> 『地元「永田」はこのまゝでは終わらない』

地元戦を前にして、つい練習やり過ぎたのか、今回の②(永田)はお世辞にも良いとは言えず、むしろ最悪に近い出来だけど気持は切らしてないし、予選に続いて師匠の④(森山)に任されたなら危険な捲りは狙わず、逃げて力出し切る。2日目は予選とは別人だった⑤(菊池)が3番手。予選は逃げたのに、2日目は前と車間を空けてカマシに行く態勢は整ってたのに何故か仕掛けず凡走してしまうとは信じられなかった①(國井)だけど、こゝは(永田)との2分戦に成ったが、気合入れ直して逃げれば押し切れるレーサー。後は東ラインで③(村上)に成った事で、⑥(岡)は同期の(村上)に行ったのは自然な流れだったのかも。

<出場予定選手コメント>

- 1 國井裕樹 ダメ、良い処無し、気持で負けている。3日目こそはの自力。
- ◎ 2 永田隼一 見ての通り良くないが、任された以上はの自力。
- 3 村上順規 初日もライン固めているので國井の番手。
- △ 4 森山昌昭 何とか3着なら初日より良かった。再度、隼一(永田)。
- × 5 菊池崇史 岡君が東の後に行くなら、地元の3番手。
- 6 岡 俊行 村上君は同期なので、後に行きます。

<展開予想>

←【1】36【2】45

<穴を探る> (國井) がしっかり逃げる。1-3 1-6

2車単 2=1 2-4 2-5

3連単 2=1-3 2-4=5

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『着以上に動けてる「久保」に再度◎』

予選は照井力斗に力の違いをまざまざと見せ付けられた①(久保)、2日目も敢然と逃げはしたが、國井裕樹を警戒し過ぎて田村純一に捲られても2着に残れたのが調子であり実力なのでは、③(高田)と2車なら逃げと決めず、2人で決める自力勝負と信じて。練習ではもっと強いと評判なのに今回は今イチのルーキー②(合地)、大先輩⑥(谷尾)に任されたなら、捲りでなく逃げて本来の力を発揮する。⑤(田村)④(木下)の信越コンビは、着程悪くない(田村)が前で何かやるが、不安は後に成った(木下)の調子。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 久保光司 やるだけの事はやったが弱かった。高田さんと決める自力。
- ▲ 2 合地登汰 捲れてないでは力不足。先輩を連れて逃げます。
- 3 高田隼人 内へ行くのがワントempo遅れた。久保君の番手。
- 4 木下 章 踏み出しで離れてる様ではダメ。武士(田村)。
- × 5 田村武士 外を気にして上がったミス。任されたので自力主体。
- 6 谷尾佳昭 野見が強くて一杯に成った。後輩合地の番手。

<展開予想>

←【1】3【5】4【2】6

<穴を探る> (合地)は捲りでなく先行。2-1 2-6

2車単 1=3 1-2 3-2

3連単 1=3-25

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『岡山コンビ対福島同期トリオの争い』

2日目の④(野見)は叩かれた時はどうするのかなと思ったら、前が上がった一瞬の隙を逃がさず抜けて1周以上を悠々押し切ったのは好調、こゝは同期2人に任されて逃げる気に成った⑦(田村)との主導権争いは避けられないが、負けないと判断。その時は調子良いとは言えない先輩②(上原)が恵まれるし、地元①(南)にも。小倉の地で92期それも福島3人が一緒に成るとは、1番前に成った(田村)は逃げの選択肢しかないかも。③(邊見)⑥(岡田)で追走。関東一人に成った⑤(菊池)は先手ライン。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 南 和夫 前に付いて行けなかった。こゝは岡山の後。
- ◎ 2 上原直樹 落車しなかっただけでも良かった。後輩野見の番手。
- × 3 邊見 斎 仕掛けたが伸び切れなかった。同期田村。
- 4 野見泰要 先輩と決めたくて逃げしか考えてなかった。積極自力。
- 5 菊池崇訓 今日第2先行したので何も残ってない(笑)。決めず一人。
- 6 岡田哲夫 こゝで同期3人に成るとは。3番手固める。
- 7 田村純一 初日を反省して、勇気を出して仕掛けた結果。自力です。

<展開予想>

←【4】21 5【7】36

<穴を探る> 福島同期トリオで独占。3-6 3-7

2車単 2=4 2-1 2-3

3連単 2-4=1

■■ 4 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『3分戦を制すのは関東トリオ』

今回の①(小田倉)は初日予選で後輩山口多聞の信じられぬ運行でバックを踏み、入れてやったら内を拗われ、準決は馬場和広のトリッキーな動きに翻弄されて実力の半分も出せてないが、このメンバーなら本来の自力に決め、前2走のウサを晴らす。後に成ったのは同県で⑦(鈴木孝)。この前迄(小田倉)は仲間だった④(渡邊)だが現在は埼玉なので、同期(鈴木)の後を固める。2日目の突っ張り2周先行は迫力があつた③(一ノ瀬)は②(安東)と2車に成ったが、自分のレース(自力)で力出し切る。調子良いのに着は良くない⑥(隅田)には、やっと恵まれた⑤(森岡)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小田倉勇二 和広(馬場)に任せた結果。こゝは自分でやります。
- × 2 安東英博 初日より良かった事で、ほっとした。匠(一ノ瀬)の番手。
- △ 3 一ノ瀬匠 2周はきつかったが力出し切れた。自力です。
- 4 渡邊恭典 森田の捲りに付いて行けなかった。埼玉の3番手。
- 5 森岡正臣 連日、目標不在だったが、やっと居ますね。隅田君。
- 6 隅田幸助 森田さんには捲られたが、自分のレースはやれた。自力。
- 7 鈴木孝臣 埼玉の新しい仲間になった小田倉に任せる。

<展開予想>

←【3】 2【1】 7 4【6】 5

<穴を探る> 九州コンビが狙い。2=3

2車単 1-7 1-3 1-2  
3連単 1-7=4 1-2=3

■■ 5 R ■■ 出走表 (本命率 55%)

<展望> 『準決勝の気配で「宮崎」が本命』

94期生としてデビューした時は強烈パワーで早々にS級入りした②(宮崎)、これからの時に重度の腰痛に成り、手術を断行しても完治せぬまゝ現状に至ってるが、力あるのは誰もが認めて居り、準決で今期筆頭の中村隆生を相手にカマンを敢行して、先輩福島栄一と道中は後続を引き離れた脚力とやる気で勝利する自力戦法。前2日と違い、やっとしっかりした目標を付けて貰った④(林)が(宮崎)の番手。③(山本貴)迄が瀬戸内ライン。もっとやれるかと期待してしまつた①(明田)、こゝは北海道の仲間になった⑦(門馬)を逃がす事で。3番手を主張したのは神奈川支部長⑤(對馬)。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 明田春喜 こんな展開は想定してた。門馬の番手。
- ◎ 2 宮崎康司 栄一(福島)さんが決勝に乗って良かった。自力・自在。
- × 3 山本貴章 隅田は頑張ってくれたので。こゝは四国3番手。
- 4 林 成人 調子は悪くないですよ。宮崎に任せる。
- 5 對馬太陽 このメンバーなら北海道の3番手を主張。
- 6 工藤孝生 展開だけはどうする事も。予選同様、決めず単騎。
- 7 門馬琢磨 一ノ瀬の突っ張りにやられた。支部長(明田)の前で自力。

<展開予想>

←【7】 1 5 6【2】 4 3

<穴を探る> 格上(明田)、流れでは出る。1-5 1-2

2車単 2=4 2-1 2-3  
3連単 2=4-1 3

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『2日目の調子で「森田」が捲り決める』

2日目の③(森田)は2日続けて人気は裏切れないで、かゝって隅田幸助の先行を本命の責任感で捲り切ったのは立派としか、②(中曾)に任せて貰った事で逃げと捲りを使い分ける。準決も存分にらしさを発揮した⑦(馬場)、決勝には乗れなかったが、ノビノビプレーして居り、予選でも後を固めてくれた①(櫻井)に迷惑掛けない前々・自力勝負。前2走は単騎でも全力で頑張ってた久留米の若者④(竹元)は、⑥(茅野)が付いてくれるで、自在でなく自力に決めたのは楽しみ。四国1車の⑤(宮本)は、先手の3番手を狙うのでは。

<出場予定選手コメント>

- × 1 櫻井 文 憲司(飯田)が2着なら、3着はやった方でしょう。予選で任せた馬場。
- 2 中曾直彦 文(櫻井)は馬場に行くなら、康嗣(森田)に決めた。
- ◎ 3 森田康嗣 捲りが決まり、人気に応じて良かった。2車でも自力。
- 4 竹元健竜 調子は悪くない。茅野さんに迷惑掛けない自在。
- 5 宮本佳樹 いきなり内を来られて焦った。このメンバーなら単騎。
- 6 茅野寛史 匠(一ノ瀬)が2周行ってくれたからの1着。健竜(竹元)。
- ▲ 7 馬場和広 前が上がったので内へ行ったんですよ。自力・自在。

<展開予想>

←【7】 1 5【3】 2【4】 6

<穴を探る> (馬場)の捌きが狙い。7 = 1

2車単 3 = 2 3 = 7 3 - 1

3連単 3 = 2 - 1 7

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『全てに勉強「山本浩」が決める』

予選を捲りて後続を引き離れた⑤(山本浩)、準決勝は山口多間を制して鐘前から飛ばした迫力が現在の調子か、結果は4番手に切り替えてた山口に捲られはしたが練習の脚は存分に発揮して居り、再び先輩②(飯田裕)に任された事で8割が「先行」で残り2割は起死回生の捲り。フレームを換えたら初日特選より準決は動けた①(小川祐)はひたすら自力に徹し切る。準決3着で決勝に乗れなかった④(岩本)は裏切る事無く番手戦。準決も連携してた北日本コンビは、前に成った⑥(中村弘)次第では。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 小川祐司 後が併走に成るとは思わなかった。2車でも自力。
- 2 飯田裕次 浩成(山本)はかゝってたのに、山口は強いね。再度任せる。
- 3 高橋秀吉 準決勝で任せた弘之輔(中村)と一緒に考え事は無い。
- × 4 岩本 純 3着では決勝に乗れないと思った。祐司(小川)に任せる。
- ◎ 5 山本浩成 やるだけの事はやったが、多間(山口)に脚負け。自力です。
- 6 中村弘之輔 迷惑掛けた秀吉(高橋)さんに任された以上は自力。
- 7 櫻川雅彦 あの展開で2着なら悪くない。こゝも決めず。

<展開予想>

←【1】 4 7【6】 3【5】 2

<穴を探る> (小川祐)本来のパワー発揮。 1 - 4

2車単 5 = 2 5 - 1 5 - 4

3連単 5 = 2 - 1 4

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『出来の良さで「照井」が3連勝決める』

初日はカマシを決めて好タイムで押し切った①(照井)、準決はジャストのタイミングで捲いたら、後は離れて中途を大きく引き離れたが、最後はタレてあわや③(眞砂)に抜かれそうに成ったが間違いなく仕上って居り、こゝは⑦(柴田)に任された事で最悪でも6番手があれば、しっかり仕掛ける限り3連勝は決めたも同然。展開で人気するのは⑤(福田)を使う事に成った④(池田)②(下田)の熊本コンビ、(池田)がタイミング良く出た時は、50歳の大ベテラン(下田)が恵まれてのパーフェクト優勝。(眞砂)⑥(岡崎)の四国も気に成るライン。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 照井カ斗 初日よりモガく距離が長くて疲れたので、休養して3連勝狙う。
- 2 下田和美 連日、後輩の頑張りで恵まれてます。再度、伍功羽(池田)。
- × 3 眞砂英作 照井を抜いたと思った。調子は大丈夫。自力勝負。
- △ 4 池田伍功羽 初日やれなかったので突っ張り決めてた。先輩と決めます。
- 5 福田 要 何とか決勝に乗れて良かった。熊本の前で頑張る。
- 6 岡崎昭次 前の踏み出しに離れたが、優出したので。予選同様、眞砂。
- 7 柴田 了 優出は去年4月の玉野以来。照井は久留米に来てたので。

<展開予想>

←【5】【4】2【1】7【3】6

<穴を探る> 熊本コンビで独占。2=4

2車単 1=2 1-4 1-3  
3連単 1-2=4

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『完調「中村隆」にVの条件揃う』

初日特選の1周半逃げ切りも良かったが、準決は赤板で北の2人を出したばかりに思わぬ展開に成った①(中村)、それでも焦らず5番手2角から仕掛けるや、後続を引き離していた香川コンビを3角で捉える桁違いのパワー、自分でやる事も考えたが、九州の地迄来て関東の仲間④(山口)との別線はと成り、任せる事にしたのは当然の所業。(山口)は(中村)の気持を汲み、死ぬレースはせず、(中村)に抜かせない逃げで粘り抜く。大先輩⑥(柏木)と又一緒に成った⑤(飯田)は仕上ってるので、考える事は関東と⑦(利根)③(西田)の九州が争う展開を捲りで仕留める運行。そこで②(福島)は単騎でやる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 中村隆生 前と車間が空いてきつかったが連勝なので。初めての多間。
- △ 2 福島栄一 康司(宮崎)の頑張りに尽きます。関東は並ぶなら単騎。
- 3 西田大志 利根さんは本当に強い、付いて行けて良かった。再度。
- 4 山口多間 自分だけに成り、反省でしかないですね。中村さんの前で。
- × 5 飯田憲司 1着に届いたと思った程の出来。先輩と決めます。
- 6 柏木伸介 中村隆生の捲りに付いて行けたし調子は大丈夫。憲司(飯田)。
- 7 利根正明 大志(西田)と人気してたので決まって良かった。再度決める自力。

<展開予想>

←【4】1 2 【7】3【5】6

<穴を探る> 好調(飯田)が捲る。5-1

2車単 1-4 1-2 1-5  
3連単 1-4=25